テンパール配線用遮断器　施工説明書

●このたびは，配線用遮断器をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
●この説明書は，施工前によくお読みいただき，施工完了後，必ず取扱者様へお渡しください。

■施工上のご注意　※裏面「安全上のご注意」も併せてお読みください。

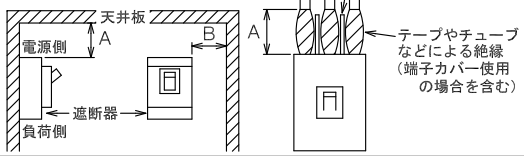
⚠ 注意

①電気工事は，有資格者（電気工事士）が行ってください。
②配線作業は上位遮断器をＯＦＦにし，電気がきていないことを確認してから行ってください。感電のおそれがあります。
③本体の定格にあった電源に接続してください。不動作および故障のおそれがあります。
④高温，多湿，じんあい，腐食性ガス，振動衝撃など異常な環境に設置しないでください。感電，火災，不動作のおそれがあります。
⑤ゴミ，コンクリート粉，鉄粉等の異物および雨水等が遮断器内部に入らないように施工してください。火災，不動作のおそれがあります。
⑥電線接続の際，端子ねじは，右表に記載されたトルクで締め付けてください。火災のおそれがあります。
⑦電源側表示のある器種は，電源を必ず電源側と表示してある端子に接続してください。電源側表示のない器種は，いずれの端子に電源，負荷を接続しても良い逆接続可能な器種です。

■締付けトルク（表面形）

ねじの呼び径		締付けﾄﾙｸ N・m
ソルダレス		1.5～2
M5	BN-51,52,BNC-51	2～3
	その他の器種	2.5～3.5
M6		4～5
M8	75AF～150AF	5.5～7.5
	225AF～250AF	8～13
M12	400AF	40～50

⑧モータ保護兼用の場合は，モータの全負荷電流に適合した器種をご使用ください。
⑨過電流引外し方式が完全電磁形（B-33MEC,B-52MEC,B-52MKC,B-32EC(10A以下),B-32KC(10A以下),B-52KC(10A以下),B-52S,B-53S,B-62S,B-63S,M-3BC,M-33KC,M-53KC）の場合は，鉛直面に対して±10度以内に取り付けてください。特性が変化します。
⑩インバータ回路の二次側に遮断器を接続しないでください。遮断器の焼損,異常過熱などを招くおそれがあります。
⑪インバータ回路には，モータ保護用としては使用できません。
⑫ブレーカの動作で2次的な影響を受ける負荷には警報回路を併用してください。
⑬60A以下の圧着端子接続可能遮断器において，8mm^{2}以下の電線で圧着端子を2個合わせで接続する場合，下側（端子板側）圧着端子はねじ穴径M6用（呼びR8-6の場合は日本圧着端子製造㈱または日本端子(株)製）をご使用ください。
⑭より線を直付け接続する場合は,ふり分けて差し込んで接続してください。
⑮同一の端子に２本の電線を接続される場合は，ソルダレス端子方式はφ1.6とφ1.6または，φ2とφ2の組合わせ以外の複数電線接続は避けてください。また，線押え端子方式は同一サイズの電線で接続してください。その際，心線を振り分けないで直接接続してください。
異径電線の組合わせで接続する場合は，圧着端子をご使用ください。
⑯端子方式がソルダレス端子の器種については，より線のハンダ上げやバインドは行わないでください。
⑰遮断器取付けにあたっては下表に示す絶縁距離が必要です。
⑱表面形遮断器電源側の裸導体間は，相間バリア又はテープやチューブなどで絶縁してください。テープやチューブなどで絶縁する場合，Ａ寸法は下表以上としてください。



■遮断器電源側絶縁距離
（　）内の寸法は400V級の場合です

区分	フレーム	最小寸法(mm) A	最小寸法(mm) B
1	30･50･60Aフレーム	30	25
2	100･150Aフレーム	40(60)	40
3	225･250Aフレーム	50(100)	40
4	400Aフレーム	80(110)	50

テンパール配線用遮断器　取扱説明書（保管用）

●ご使用前に説明書をお読みの上,正しくお使いください。
●この取扱説明書は必ず保管してください。

B10-00201F

安 全 上 の ご 注 意

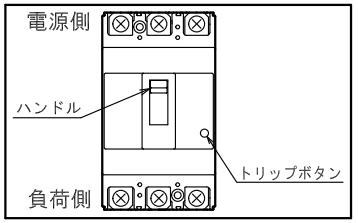
ご使用の前に必ずこの説明書とその他の付属書類をすべて熟読し，正しくご使用ください。
機器の知識，安全の情報そして注意事項のすべてについて熟知してからご使用ください。
この説明書では，安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

⚠危険：取扱いを誤った場合に，危険な状況が起こりえて，死亡又は重傷を招く可能性が想定される場合。

⚠注意：取扱いを誤った場合に，危険な状況が起こりえて，損傷を招く可能性が想定される場合及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお⚠注意に記載した事項でも，状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので，必ず守ってください。

■各部の名称　（※図は一例です）



■使用上のご注意

①遮断したとき，ハンドルが中立する(トリップ表示）器種での再投入は，ハンドルを一度ＯＦＦ（切）に戻してから投入してください。
②トリップボタンをＯＦＦ操作には，使用しないでください。
③ 端子ねじは，定期的に増締めを行ってください。

⚠ 危険

①端子部に触れないでください。感電のおそれがあります。

⚠ 注意

①自動的に遮断した場合は，原因を取り除いてからハンドルをＯＮにしてください。
感電・火災のおそれがあります。
②保守・点検は，専門知識を有する人が上位遮断器をＯＦＦにし，電気がきていないことを確認してから行ってください。
感電のおそれがあります。

施工電気工事業者名

ＴＥＬ　　（　　）
施工年月日　　年　　月　　日

商品および取扱説明書の内容についてご不明な点がありましたら，弊社技術問い合わせ窓口までお問い合わせください。

広島市南区大州3－1－42
テンパール工業株式会社
http://www.tempearl.co.jp/
技術問い合わせ窓口
TEL(082)287-9110　FAX(082)283-4534
受付時間　9:00～17:30
[月曜日～金曜日(祝・祭日,弊社休業日を除く)]